



## Cisco Unified Presence の管理ページでの ユーザ権限の設定

ユーザ権限を使用すると、完全な管理特権（アクセス権）を持つ Cisco Unified Presence 管理者は、エンドユーザやアプリケーションユーザに対してさまざまなレベルの特権を設定できます。完全な管理特権を持つ管理者が権限とユーザグループを設定します。通常は、完全なアクセス権を持つ管理ユーザが Cisco Unified Presence の管理ページとその他のアプリケーションに対する他の管理ユーザやエンドユーザの特権を設定します。

さまざまなレベルの特権がアプリケーションごとに存在します。Cisco Unified Presence の管理アプリケーションの場合、読み取り特権と更新特権の 2 つのレベルの特権があります。これらの特権レベルの違いは、次のとおりです。

- 更新特権を持つユーザは、そのユーザのユーザグループが更新特権を持つ [Cisco Unified Presence の管理 (Cisco Unified Presence Administration) ] ウィンドウを表示および変更できます。
- 読み取り特権を持つユーザは、そのユーザのユーザグループが読み取り特権を持つ権限に属している [Cisco Unified Presence の管理 (Cisco Unified Presence Administration) ] ウィンドウを表示できます。ただし、ウィンドウの読み取り特権を持つユーザは、読み取り特権だけを持つこれらの管理ウィンドウに変更を加えることはできません。読み取り特権を持つユーザの場合、Cisco Unified Presence の管理アプリケーションに、更新を行うためのボタンやアイコンが表示されません。

権限は、アプリケーション用のリソースのグループで構成されます。インストール時に、さまざまな管理機能に対してデフォルトの標準権限が作成されます。ただし、アプリケーション用リソースのカスタムグループで構成されたカスタム権限を作成することもできます。



(注)

一部の標準権限は、アプリケーションにもリソースにも関連付けられていません。これらの権限は、さまざまなアプリケーションのログイン認証に使用されます。

- [「Cisco Unified Presence でのユーザ権限の管理方法」 \(P.28-1\)](#)

## Cisco Unified Presence でのユーザ権限の管理方法

- [「権限の設定」 \(P.28-2\)](#)
- [「権限の検索」 \(P.28-3\)](#)
- [「権限の削除」 \(P.28-4\)](#)

## 権限の設定

Cisco Unified Presence サーバ内で権限を管理（追加、変更、および削除）できます。各権限には、読み取り専用アクセス権限または更新アクセス権限があります。これにより、特定のページに書き込みアクセスできるユーザがより細かく判別されます。

### 手順

**ステップ 1** [ユーザ管理 (User Management)] > [権限 (Role)] の順に選択します。

**ステップ 2** 次のいずれかの操作を実行します。

操作の目的	操作
既存の権限をコピーする	<ol style="list-style-type: none"> <li>該当する権限を検索します。</li> <li>コピーする権限の横にある [コピー (Copy)] をクリックします。</li> <li>権限の名前を新たに入力し、表示されるポップアップ ウィンドウで [OK] をクリックします。</li> <li><a href="#">ステップ 3</a> に進みます。</li> </ol>
新しい権限を追加する	<ol style="list-style-type: none"> <li>[新規追加 (Add New)] をクリックします。</li> <li>[アプリケーション (Application)] リスト ボックスからアプリケーションを選択します。</li> <li>[次へ (Next)] をクリックします。</li> </ol>
既存の権限を更新する	<ol style="list-style-type: none"> <li>該当する権限を検索します。</li> <li><a href="#">ステップ 3</a> に進みます。</li> </ol>

**ステップ 3** 次の説明に従って、権限の設定値を入力します。

フィールド	説明
<b>権限情報</b>	
アプリケーション (Application)	リスト ボックスから、この権限を関連付けるアプリケーションを選択します。
名前 (Name)	権限の名前を入力します。名前は 50 文字以内にする必要があります。
説明 (Description)	権限の説明を入力します。説明は 50 文字以内にする必要があります。
<b>リソース アクセス情報</b>	
(選択したアプリケーションのリソース名のリスト)	<p>[リソース アクセス情報 (Resource Access Information)] ペインで、この権限を追加するリソースの横にあるチェックボックス (複数可) をオンにします。</p> <p><b>(注)</b> 各リソースにチェックボックスが 1 つしかないアプリケーションもあります。Cisco Unified Presence の管理アプリケーションでは、読み取りと更新のチェックボックスがリソースごと割り当てられています。</p>

フィールド	説明
すべてのアクセスを許可 (Grant access to all)	このボタンをクリックすると、該当する権限に対してこのウィンドウに表示されるすべてのリソースの特権が許可されます。  (注) リソースのリストが複数のウィンドウにわたって表示される場合、このボタンは、現在のウィンドウに表示されるリソースに限り適用されます。他のウィンドウのリストにあるリソースのアクセス権を変更するには、それらのウィンドウを表示し、表示されたウィンドウでこのボタンを使用する必要があります。
すべてのアクセスを拒否 (Deny access to all)	このボタンをクリックすると、該当する権限に対してこのウィンドウに表示されるすべてのリソースの特権が削除されます。  (注) リソースのリストが複数のウィンドウにわたって表示される場合、このボタンは、現在のウィンドウに表示されるリソースに限り適用されます。他のウィンドウのリストにあるリソースのアクセス権を変更するには、それらのウィンドウを表示し、表示されたウィンドウでこのボタンを使用する必要があります。

**ステップ 4** [保存 (Save) ] をクリックして権限を追加します。

#### トラブルシューティングのヒント

- 権限をコピーすると、その権限に関連付けられている特権もコピーされます。
- リストにあるリソースごとに読み取りアクセス権限と書き込みアクセス権限を割り当てることができます。読み取りアクセス権限を選択しないと、その権限に関連付けられているユーザグループは選択されたウィンドウ内のデータを変更することができません。

#### 関連項目

「権限の検索」(P.28-3)

## 権限の検索

ネットワークに権限が複数存在する場合があるため、Cisco Unified Presence では、具体的な検索条件に基づいて特定の権限を検索できます。

#### 手順

- ステップ 1** [ユーザ管理 (User Management) ] > [権限 (Role) ] の順に選択します。
- ステップ 2** データベースのすべてのレコードを検索するには、ダイアログボックスが空であることを確認して、**ステップ 4** に進みます。
- ステップ 3** レコードをフィルタリングまたは検索するには、次のいずれかの操作を実行します。
- 最初のリスト ボックスから検索パラメータを選択します。
  - 2 番目のリスト ボックスから検索パターンを選択します。
  - 必要に応じて適切な検索テキストを指定します。
- ステップ 4** [検索 (Find) ] をクリックします。

**ステップ 5** 表示されるレコードのリストから、次の 1 つまたは複数の操作を実行します。

操作の目的	操作
レコードを表示する	該当するレコードのリンクをクリックします。
レコードリストのソート順序を逆にする	リストのヘッダーにある上向き矢印または下向き矢印をクリックします。

#### 関連項目

[「Web ブラウザセッション」 \(P.1-7\)](#)

## 権限の削除

#### 手順

- ステップ 1** [ユーザ管理 (User Management)] > [権限 (Role)] の順に選択します。
- ステップ 2** 削除する権限の名前をクリックします。
- ステップ 3** [削除 (Delete)] をクリックします。
- ステップ 4** [OK] をクリックします。

#### トラブルシューティングのヒント

標準権限は削除できません。